



# A DAY in THE LIFE

Stories by Haruki Murakami

Illustrations by Mizumaru Anzai

# 象工場のハッピートエンド

一九八三年十二月五日 第一刷発行

著者 村上春樹  
安西水丸

アート・ディレクション 渡邊かをる

デザイン 渡邊かをる 吉岡博基 弘中克典

発行人 切刀良吉

発行所 株式会社CBS・ソニー出版

東京都新宿区市ヶ谷田町一―四 〒一六二

電話〇三(二六六)五八七一

振替 東京一―六五八二三

印刷所 大日本印刷株式会社

定価 一、二〇〇円

乱丁・落丁本はお取替します。

A DAY

Storie: Stori Storie Jurakami

in

Illustration Illustra Illustrati zai

THE

Art Direction by Kaoru Watanabe

LIFE

## 目次

カティールサーク自身のための広告 6

クリスマス 14

ある種のコーヒーの飲み方について 22

ジョン・アプダイクを読むための最良の場所 30

FUN、FUN、FUN 42

万年筆 50

スパゲティ工場の秘密 60

マイ・ネーム・イズ・アーチャー 66

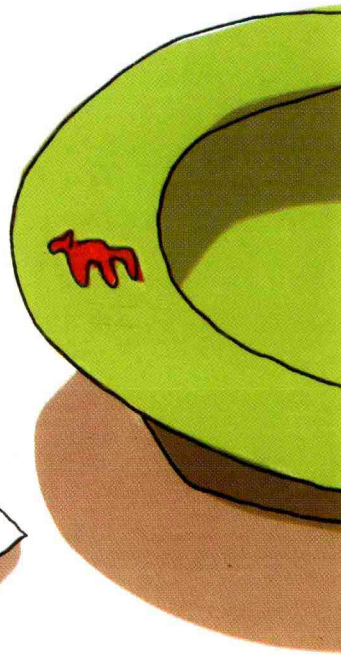
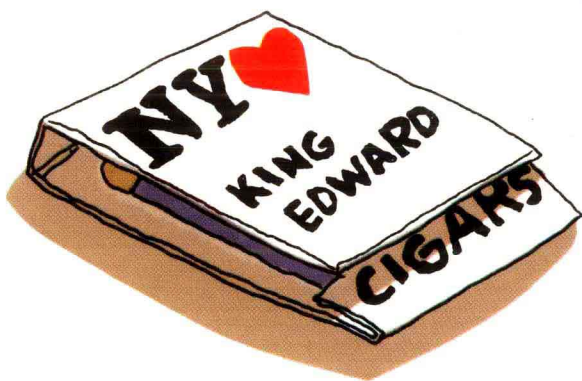
A D A Y i n T H E L I F E 74

双子町の双子まつり 80

マイ・スニーカー・ストーリー 88

鏡の中の夕焼け 94

サヴォイでストップ 106





FERRY BROS & RUDOLPH

Distilled and Bottled in Scotland  
under British Government Supervision

# CUTTYSARK



BLENDED  
SCOTCH WHISKY  
100% SCOTCH WHISKY  
from JAMES WATSON & CO. DUNDEE

Blended & bottled by  
FERRY BROS & RUDOLPH

MADE IN SCOTLAND

# カテイーサーク自身のための広告

カテイーサーク

カテイーサークと

何度も口の中でくりかえしていると

それはある瞬間から

カテイーサークでなくなってしまうような

気がすることがある

それはもう緑のびんに入った



英国のウイスキーではなく

実体を失った

ちようど夢のしつぽみみたいな形の

もとカテゴリーサークという

ただのことばの響きでしかない

そんなただのことばの響きの中に氷を入れて飲むと

おいしいよ

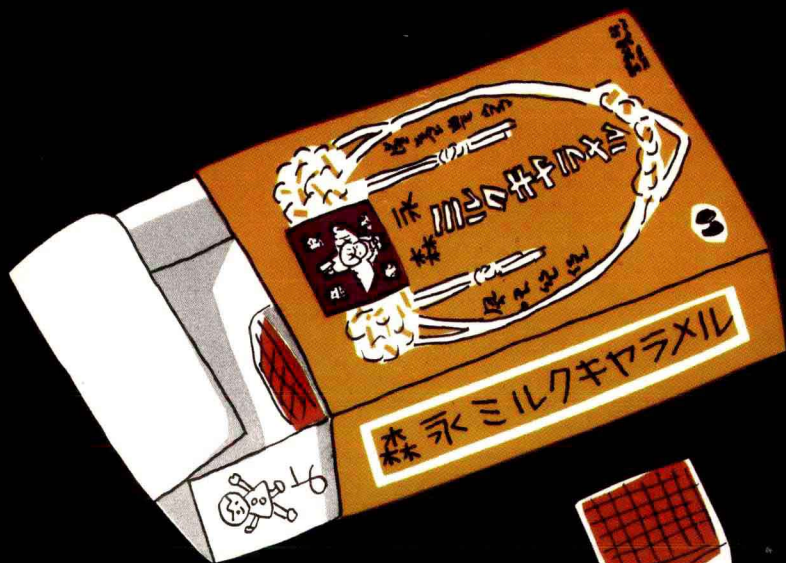


JANUARY 17, 1944  
WEDNESDAY

CENT  
10











## クリスマス

生まれてはじめてステレオを買ってもらった時、それと一緒にビング・クロスビーのクリスマス・レコードがついてきた。とするとあれはクリスマスの季節だったんだな。だって夏にステレオ買って、ビング・クロスビーのクリスマス・レコードがついてくるわけないものね。

レコードは四曲入りのコンパクト盤で「ホワイト・クリスマス」と「ジングル・ベル」と「アベ・マリア」と「きよしこの夜」が入っていた。これだけあればかなり立派なクリスマスが送れる。なにしろもう二十何年前の話だから、クリスマス・ソングなんて四曲もあれば足りた。それもビング・クロスビーが唄っているんだもの、それ以上に望むことなんて何もないじゃない。



一九六〇年の十二月、我々はとてもシンプルでとてもハッピーで、とても中産階級的だった。そしてビング・クロスビーは何度も何度も何度も何度も何度も「ホワイト・クリスマス」を唄っていた。